

ご質問(類似の質問はまとめました)	手引き 参照 ページ	回答
<p>認証とは何ですか？ 認証と寄付分類の違いを教えてください。</p>	<p>3・13-15 ページ</p>	<p>認証とは、ご寄付のお礼として寄付者を表彰するものです。寄付分類や認証額によって送られる認証が異なります。ポール・ハリス・フェローやベネファクター、メジャードナーなどは認証です。 寄付分類は、年次基金や恒久基金、ポリオプラスといった寄付の種類で、寄付者が寄付の使い道や受けたい認証によって、寄付をする際に必ず選ぶものです。</p>
<p>ベネファクターの認証品が来ないのですが、調べてもらえませんか。</p>	<p>14-15 ページ</p>	<p>以前にベネファクターの認証を受けられていないでしょうか？ベネファクターの認証品は、初めて恒久基金への寄付累計が1,000ドルに達したとき1度だけ贈られます。また、遺贈友の会へのご入会など、恒久基金への寄付の誓約をすると、ベネファクターとして認証されます。一度ベネファクターの認証を受けたあとは、ベネファクターの新たな認証品は送られません。 その方がいつベネファクターに認証されたかは、「ベネファクターレポート」や「寄付者履歴レポート」で確認することができます。</p>
<p>・ポール・ハリス・フェローとポール・ハリス・ソサエティの違いを教えてください。 ・PHSはポリオを含めて1,000ドルならよいのでしょうか。</p>	<p>14-16 ページ</p>	<p>PHFは、ポール・ハリス・フェロー、PHSはポール・ハリス・ソサエティの略です。 ポール・ハリス・フェローは恒久基金以外の寄付、つまり年次基金、ポリオプラス、財団が承認した補助金への寄付の累計1,000ドル以上に達した方に送られる認証です。もらった認証ポイントの累計があればそれもカウントされます。ポール・ハリス・ソサエティは、寄付の対象はポール・ハリス・フェローと同じ、年次基金、ポリオプラス、財団が承認した補助金への寄付ですが、こちらは<u>毎年度中に合計1,000ドル以上</u>を、ご寄付くださる方の認証です。ただし、ポール・ハリス・ソサエティは、認証ポイントはカウントされません。 年次基金とポリオプラスへの寄付を合わせて1,000ドル、のように、対象となる寄付分類へのご寄付の合計額が、ポール・ハリス・フェローやポール・ハリス・ソサエティの対象になります。 PHFは累計で、PHSは毎年度に、1000ドルというところが異なります。</p>
<p>・MPHF+3は3回目でしょうか、4回目でしょうか？ ・わかりにくいので認証名を変更できませんか？</p>	<p>13 ページ</p>	<p>マルチプルとは、多数・複数という意味ですので、一度ポール・ハリス・フェローになった方が、もう一度ポール・ハリス・フェローの対象の累計に達するとマルチプル・ポール・ハリス・フェローとなります。マルチプル・ポール・ハリス・フェローは1から8まであり、累計で言うと2,000ドルから9,000ドルまでです。 MPHF+3と表示されているものは、マルチプル・ポール・ハリス・フェローの3回目で、累計4,000ドルの方に送られる認証です。初めてポール・ハリス・フェローになられた時から数えると4回目となります。 世界的に定着している認証ですので、かえって混乱を招く可能性もあり、現在のところ変更の予定はありません。</p>

<p>法人の ID 番号の確認方法を教えてください。</p>	<p>27 ページ</p>	<p>法人やロータリアンの家族などがご寄付をくださった場合も、そのクラブの「クラブ認証概要レポート」に記録されません。初めにレポートを開くと、現在の会員だけが表示されていますので、左上の「Club Members」を、「すべての値」に変更してください。 法人や退会者など会員以外の方の ID 番号や認証額も表示されるようになります。</p>
<p>銀行送金で寄付送金がされてから、マイロータリーで寄付実績が反映されるまで、だいたいどのくらいの日数がかかりますでしょうか？</p>		<p>ご送金いただいてから約 2 週間程度かかります。</p>
<p>私のクラブでは寄付をしていたのに、寄付ゼロクラブと言われました。理由がわかりますか？</p>	<p>26-28 ページ</p>	<p>いろいろな理由が考えられますが、一番多いのは、財団で言う「ゼロクラブ」は、もっとも一般的な年次基金へのご寄付のみを指します。そのため、例えばポリオプラスや恒久基金などへご寄付をいただいても、年次基金へのご寄付がないと「寄付ゼロクラブ」となってしまいます。 また、寄付記録がレポートに反映されるまで、送金から 2 週間程度かかりますので、送金後すぐにレポートを確認した場合は、まだ寄付記録がレポートに反映されていなかった可能性もあります。 今年度は財団 100 周年ですので日本の全クラブが年次基金に寄付をする寄付ゼロクラブ0を目指しています。お一人でも寄付をすれば寄付ゼロクラブではなくなりますのでよろしくお願ひします。 年次基金寄付ゼロクラブについては、「月次寄付レポート」の年次基金の年度中の寄付額をご確認ください。</p>
<p>ロータリー財団の 100 周年にちなんだ寄付を送金する場合のやり方が何かありますか。</p>	<p>2・6 ページ</p>	<p>「ロータリー財団 100 周年記念寄付」のような、特別な寄付分類は設けられていませんので、特別なやり方はありません。 クラブ寄付であれば、送金明細書の寄付者名に、クラブ名を記入し、寄付分類を選んで記入します。ポリオ撲滅などのように特に用途を決めて集めていない場合は、寄付分類は年次基金でよいと思います。 クラブの記録として、送金明細書の通信欄に 100 周年記念等メモを残すことは可能ですが、財団のデータには特に記録されませんのでご注意ください。 これは、クラブの周年記念寄付などでも同じです。</p>
<p>会長賞の「各会員 26 ドル 50 セント以上を寄付する」という目標を達成するには、どのように寄付したらよいですか。</p>	<p>1-2 ページ</p>	<p>お手続きは、通常通りのご寄付の方法とまったく変わりありません。ただし、クラブとしてではなく、会員全員が 26 ドル 50 セント以上を寄付することにご留意ください(送金明細書の寄付者名は各会員のお名前を記入します)。クラブ名一括でのご寄付はカウントされませんのでご注意ください。 寄付分類は、どの寄付分類をえらんでも対象となります。 会長賞パンフレット： https://www.rotary.org/myrotary/ja/document/2016-17-p-residential-theme-and-citation-brochure-john-f-germ-2016-17-ri-president</p>
<p>7 月 1 日に在籍していて、その後退会した会員でも、これから 25 ドル寄付することは可能ですか？</p>	<p>1 ページ</p>	<p>ありがとうございます。はい、退会した会員や、会員になったことがない方でも、ご寄付は可能です。退会した会員の ID 番号も消されずに残っていますので、「クラブ認証概要レポート」でお名前と ID 番号をご確認のうえ、通常通りお手続きをお願いいたします。</p>

<p>領収書の宛名が外字となっている場合の送金明細書の記入方法を教えてください。昨年は、電話がかかってきてそのときに正しい漢字を説明したのですが・・・</p>	<p>6 ページ</p>	<p>通信欄に、手書きや画像で張り付けていただくか、コメントを記入して別途 FAX 等でお送りいただければ幸いです。なお、一度登録されますとデータは残っておりますので、毎回お知らせいただく必要はありません。</p> <p>なお、ほとんどの自治体で代替文字による領収書も受け付けていますので、できれば、表示可能な字体での領収書発行をご了承いただければ幸いです。</p>
<p>Every Rotarian, Every Year は一人当たりの寄付額が 100ドルに達していることが条件ですが、それは「年度中に」ということですか？</p>	<p>17 ページ</p>	<p>はい、ほとんどのクラブのバナーは、その 1 年度中のご寄付に対する認証となります。</p> <p>100%ポール・ハリス・フェロークラブのバナーだけは、随時申請可能で、一つのクラブに対して一度だけ贈られます。</p>
<p>今回の説明で実施された募金活動等の寄付の場合、施策内容を通信欄へ記入するということでしたが、忘れた場合後で通知する方法がありますか。</p>	<p>2 ページ</p>	<p>募金活動やチケット代の一部を寄付する場合は、実際に寄付をしてくださる方々に対し、前もっていくらがどのように寄付されるのかをお知らせします。</p> <p>たとえば、“チケット代 3000 円のうち経費を除く、1500 円を〇〇クラブとして、ポリオ撲滅のために「公益財団法人ロータリー日本財団」に寄付致します。”のような文言をご案内や募金箱のだれでも見えるところに記載します。この通知を忘れてしまった場合には、ご寄付の際や領収書発行時に寄付者の皆様へ改めてご案内いただくようお願いいたします。</p> <p>日本事務局へお送りいただく寄付送金明細書には、どのような募金による寄付であるかを明記する必要はありませんが、寄付者から問い合わせの際にこちらでも状況を把握することができますので、出来れば寄付送金明細書の通信欄に記入していただければ幸いです。この記入を忘れてしまった場合には、お電話にてお知らせいただければ、こちらで記入します。</p> <p>クラブの記録としてだけ必要な場合は、お知らせいただくなくても問題ありません。</p> <p>また、領収証や寄付明細は、寄付者宛てに直接クラブに送られますので、もし一括で代表クラブが送金される場合には、その旨を寄付者の皆様へご案内いただくようお願いいたします。領収書を受け取ったクラブで送金記録がないと照会が来ることがあります。</p>
<p>認証ポイントの移譲はポールハリスフェローの対象になる時でないといけないのですか？</p>	<p>19 ページ</p>	<p>認証ポイントを移譲した結果認証レベルが上がらなくても問題ありません。</p> <p>たとえば、100ドルのご寄付に対し、常に同額の 100ドル分のポイントを移譲するクラブもあります。</p>
<p>認証ポイントは寄付をした年代で取得ポイントが異なりますか？</p>	<p>19 ページ</p>	<p>現在、認証ポイントは、初めてご寄付をされた時から 1ドルに対し、1 ポイント付きます。</p> <p>以前は、ポイントが付かなかった時期、3 年で失効した時期、ポール・ハリス・フェローになった後からのご寄付に対して付いた時期もありました。「ポール・ハリス・フェロー認証ポイント」が正式名ですので、恒久基金へのご寄付に対してポイントが付かないという点はずっと変わりません。</p>
<p>・退会会員の認証ポイントは、退会者自身の意思があれば、他の方に移譲出来ますか？</p> <p>・認証ポイントの移行で、亡くなられた方のポイントは可能でしょうか。</p>	<p>20 ページ</p>	<p>はい、退会された方でも認証ポイントは残っていますので、その方のご署名をいただければ移譲することができます。</p> <p>残念ながら、亡くなられた方のポイントは使うことができません。ただし、亡くなった方がメジャードナーの場合には、配偶者の署名で使うことができます。</p>

<p>・認証ポイントと寄付額は違うと考えた方が良いですか？</p> <p>・認証ポイントを移譲された人の認証があがることはわかりましたが、寄付額はどのようになりますか？</p>	<p>13・20・27-28 ページ</p>	<p>はい、認証額と寄付額は違います。「クラブ認証概要レポート」に表示される、PHF の認証額にはもらったポイントが含まれますが、寄付額には含まれません。</p> <p>「クラブ認証概要レポート」に表示されるのは PHF の累計額ですので、ポイントを受け取ると増額します。</p> <p>一方、ご本人のみが閲覧できる、「寄付者履歴レポート」では、もらった認証ポイントと実際に寄付額は分けて表示されます。</p>
<p>認証ポイント移譲の申請書は、19 ページにアルファベット表記でタイプ入力、とありますが、手書きはダメでしょうか？</p>	<p>19 ページ</p>	<p>出来るかぎりタイプ入力をお願いしておりますが、手書きの申請書も受け付けております。ただし、FAX でお送りいただいた際やメール添付時に文字がかすれて読みにくい、または消えてしまった等やむを得ない場合はご返送・ご連絡させていただくこともございますのでご了承願います。</p>
<p>・会員の寄付額はどこからみられるでしょうか？</p> <p>・事務局は全会員の寄付履歴は見られませんか？</p> <p>・メジャードナーの方の現在の寄付額はどこを見たらよいでしょうか？</p> <p>・個人の寄付額累計について。恒久基金の累計額は表示されないのですか？個人の累計額を問い合わせた際、恒久基金も含めて寄付累計が \$10,000 を超えていますのでメジャードナーですと言われました。</p>	<p>27 ページ</p>	<p>クラブ会長や幹事、事務局は、「クラブ認証概要レポート」を閲覧し、PHF の認証額を閲覧できます。クラブ会員全員の「寄付者履歴レポート」を閲覧し、実際の寄付額を確認することはできません。</p> <p>「クラブ認証概要レポート」で表示されるのは、PHF の認証額やベネファクターの認証を受けているかどうかです。</p> <p>個人の実際の寄付額、特に恒久基金の寄付額やメジャードナーの寄付額などは、ご本人に「寄付者履歴レポート」で確認していただくようにお願いします。こちらのレポートは、My ROTARY のプロフィールからご本人だけが閲覧できます。</p> <p>個人の寄付額は、ご本人からのご依頼以外で他人に知らせることはありません。</p>
<p>・マイロータリー内の各種レポートについての日本語マニュアルを入手したいのですが、どのようにすれば良いのでしょうか？</p> <p>特にファンドレイジング分析、月次レポートなどの各項目についての詳細が知りたいのですが、お教え願いたいと思います。</p> <p>・クラブファンドレイジング分析では、5年間のデータが閲覧できるということでしたが、それ以前のデータはどのように照会をかけることができるのでしょうか。</p>	<p>25-28 ページ</p>	<p>研修のかなり早い段階でのご質問でしたので、研修中の説明でご理解いただけた部分もあるのではないかと思います。「寄付・認証ロータリークラブの手引き」やそれぞれのレポートの後ろにも説明あります。</p> <p>My ROTARY のアカウント登録については、下記ページもご参照ください。</p> <p>https://www.rotary.org/myrotary/ja/learning-reference/learn-topic/rotaryorg-resources</p> <p>「クラブファンドレイジング分析」をさかのぼって表示することはできません。必要な場合は適宜保存しておくようお願いいたします。</p> <p>「月次寄付レポート」はある程度まで年度を指定して古いデータを出すこともできます。</p> <p>また、記録開始以来のクラブの寄付額の累計については、「クラブ認証概要レポート」の右上の「All-Time Giving」をご参照ください。</p>
<p>手引きが手元にないのですが、注文できますか？</p>		<p>手引きの印刷版は作成していませんので、お手数ですが、下記リンクからダウンロードをお願いします。ウェビナーのご案内や財団室ニュースにもリンクが付いています。</p> <p>https://onedrive.live.com/?authkey=%21ACXP%2Duc4cUKthP8&id=E807CCC4EA676F6E%21479&cid=E807CCC4EA676F6E</p>

<p>今回の研修のスライドや録音・録画記録を会員と共有したり、卓話で使っても良いですか？</p>	<p>はい、もちろんです。研修の内容を録音・録画したもの、研修に使ったパワーポイント資料は、下記 URL からダウンロードできますので、ぜひご利用ください。</p> <p>※パワーポイントのダウンロードには、LinkedIn または Slide Share のログインが必要となります。</p> <p>録音・録画: https://vimeo.com/181876949</p> <p>パワーポイント資料: http://www.slideshare.net/Rotary_International/ss-65802389</p>
--	---